

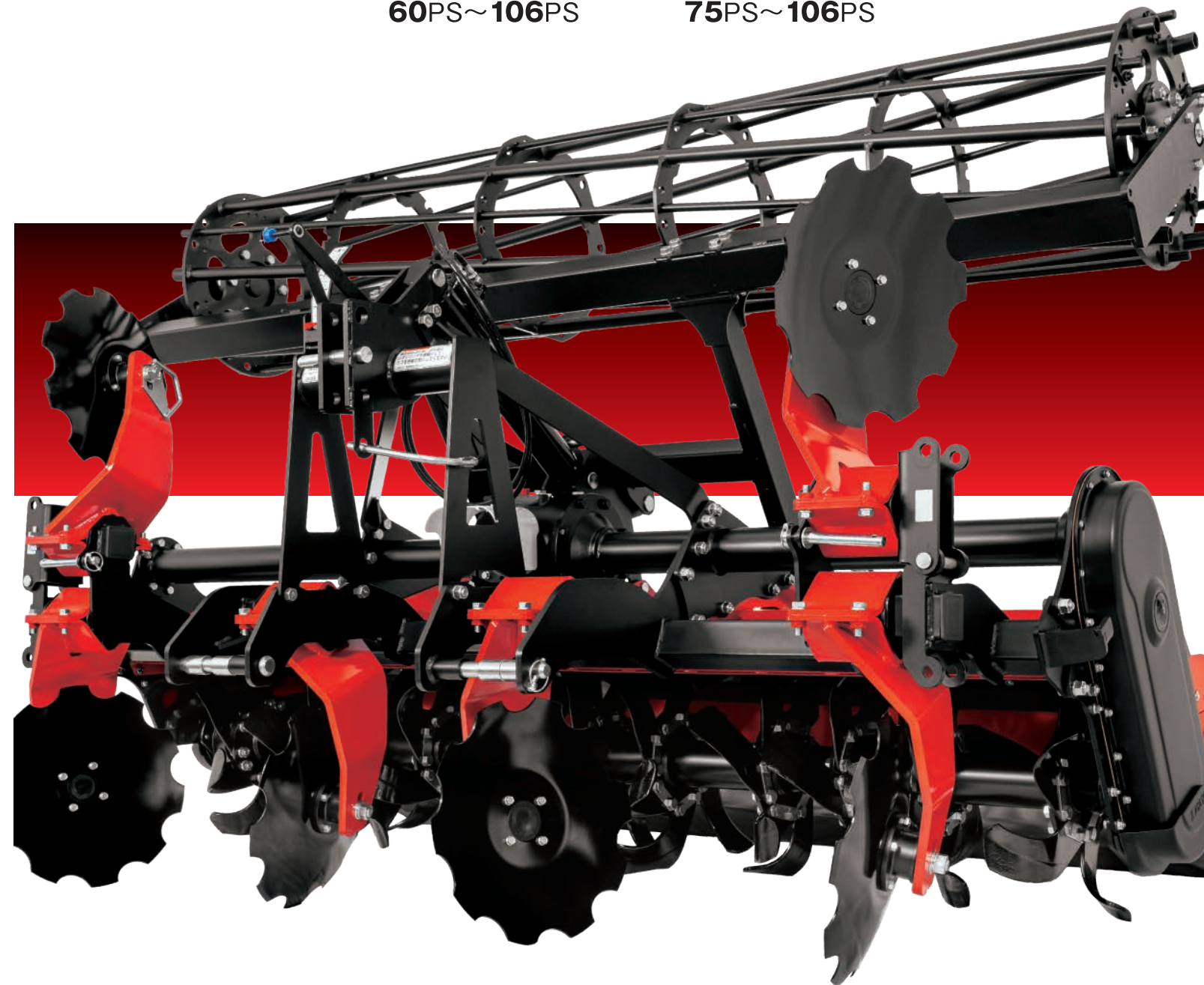
KOBASHI

スピードハローソニック

Sonic SPEED HARROW

SHV221
60PS～106PS

SHV261
75PS～106PS



安全に関するご注意

- ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ご使用の前後には、十分に点検・整備をおこなってください。

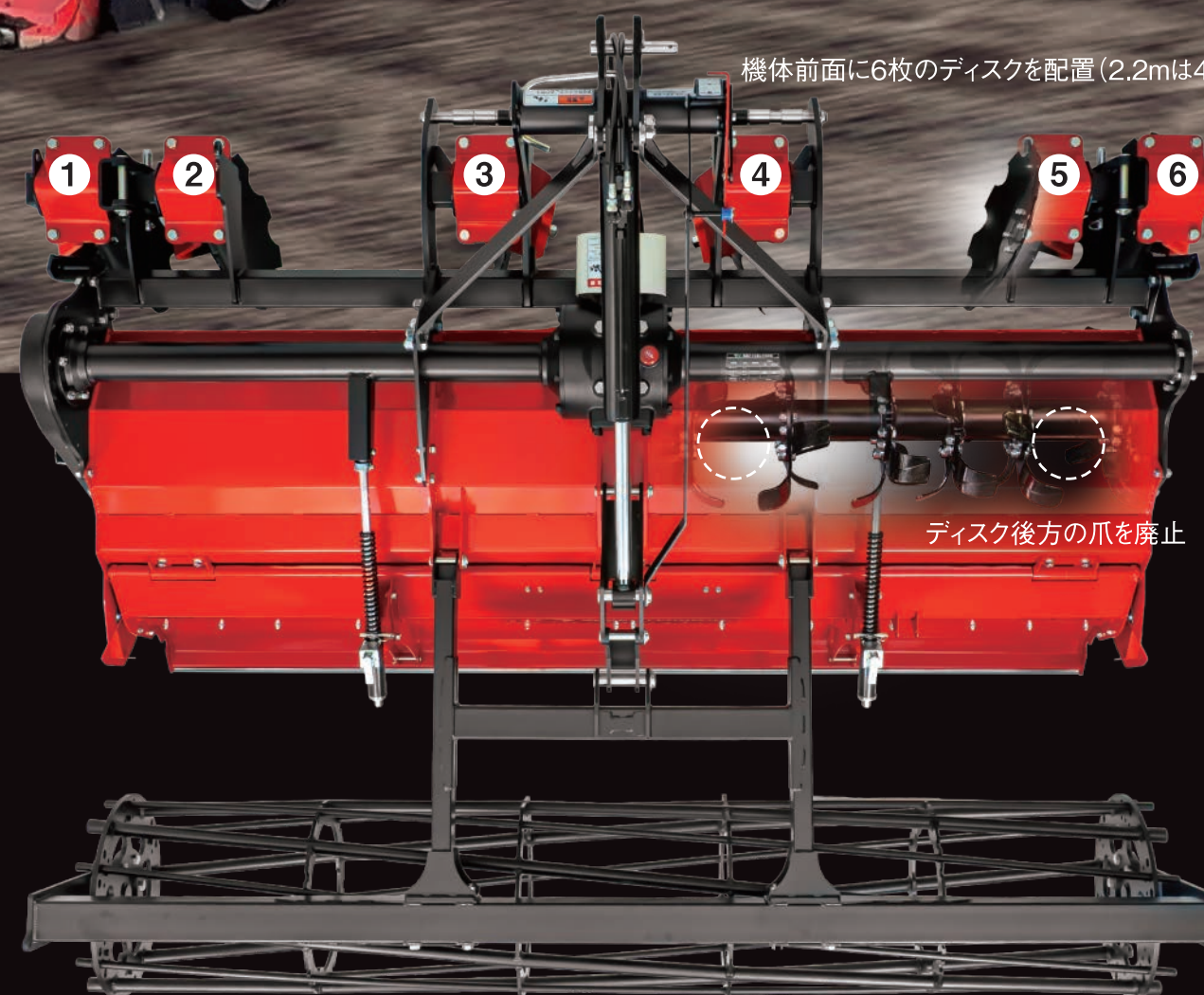
HIGH-SPEED
20-80 km/h

SPEED HARROW
Sonic®

スピードハローソニック



機体前面に6枚のディスクを配置(2.2mは4枚)



**圧倒的スピード。
圧倒的仕上がり。**

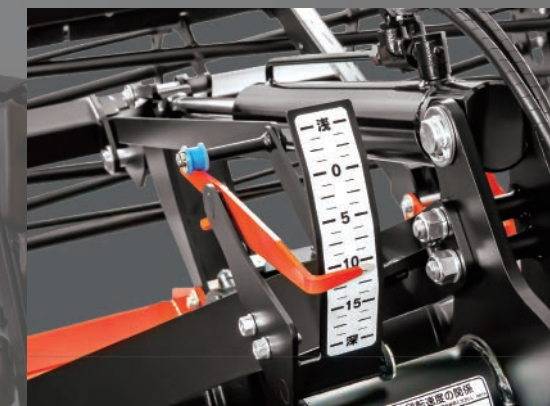
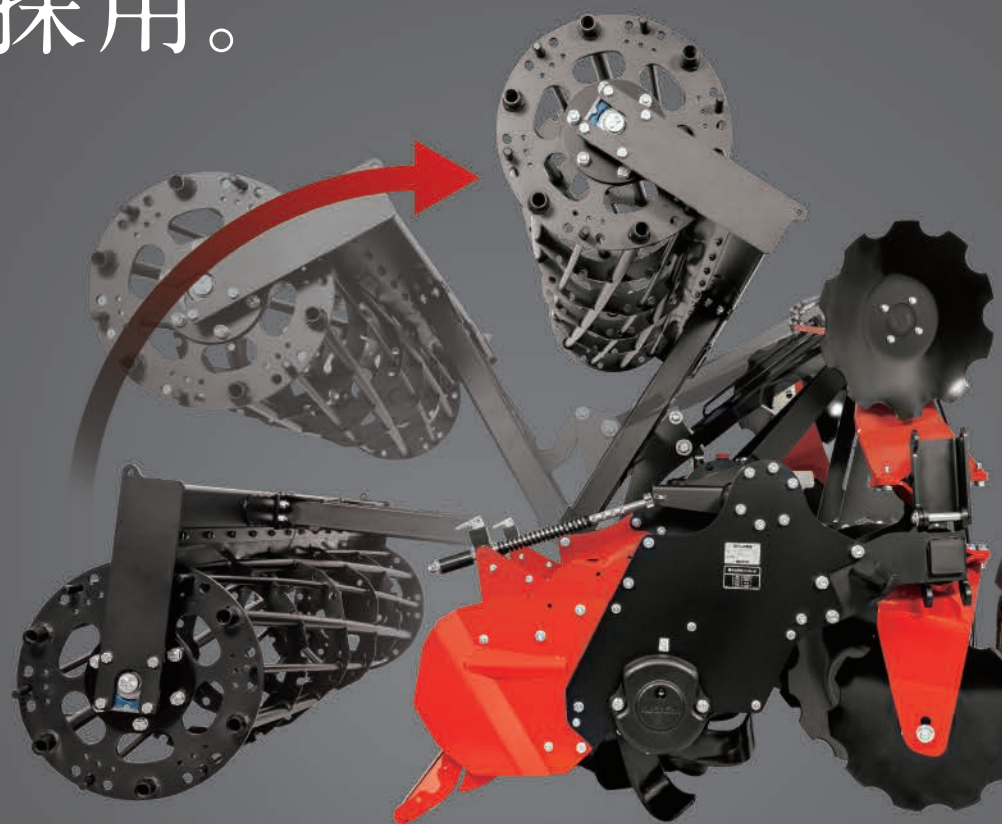
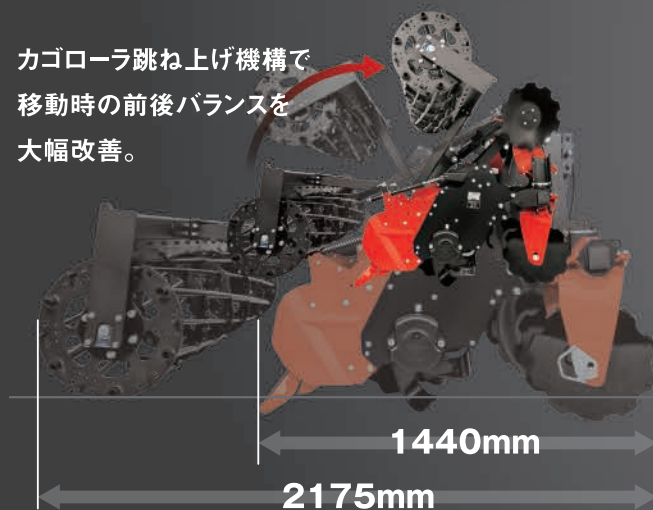
高速作業とロータリの碎土性を両立。
スピードハローが、新しい作業効率を実現。

カゴローラ油圧 跳ね上げ機構を採用。

移動・保管・作業開始まで、より使いやすく。

移動時や保管時にはカゴローラを油圧で跳ね上げることで
機体の前後長を短縮し、保管スペースを抑えるとともに取り回し性を向上。
さらに畦際からの作業開始もしやすくなり、
作業効率の向上に貢献します。

カゴローラ跳ね上げ機構で
移動時の前後バランスを
大幅改善。



● 耕作調節ゲージ

耕深と連動した調節ゲージを採用。

目盛り「10」を基準耕深10cmとしており、目盛りの変化に応じて耕深を直感的に確認できます。
また、作業可能範囲を超える耕深領域ではゲージが作動しないため、設定状態を分かりやすく確認できます。

※表示値は作業機水平時の理論値です。
圃場条件や作業条件により実際の耕深とは異なります。

公道走行を考慮した ディスク跳ね上げ機構

※SHV261MODELのみ



**取っ手付きで
持ち上げやすい**

SHV261



地方部一般道路の車線幅員を考慮した移動幅
※2.5m以上のため、市町村への届け出が必要です。

ディスク跳ね上げ機構を搭載

両外側のディスクを跳ね上げて格納でき、作業幅2.6mでありながら、移動幅を作業幅2.4mクラスと同等水準の2.75m以下に抑えることで、移動性を向上させました。また、ディスク間への残渣詰まりに対しても抑制が可能です。

SHV221



市町村への届け出無しで公道走行できる移動幅

移動幅2.5m以下のコンパクト設計

ディスクやカゴローラを標準装備しながらの公道走行を考慮し、移動幅を2.5m以下に抑えた設計にしました。

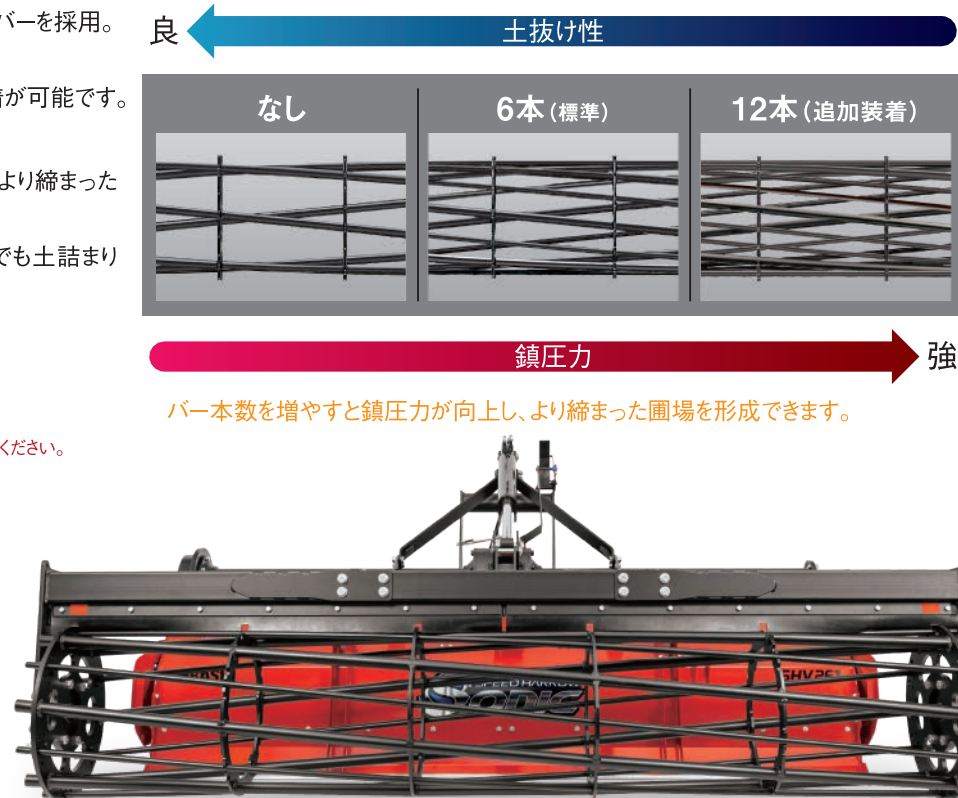
バー本数を変更し、 鎮圧力と土抜け性を調整

固定バーに加え、抜き差し可能な調整バーを採用。
調整バーは標準6本装着。
圃場条件に応じて取り外しや追加装着が可能です。

バー本数を増やすと鎮圧力が向上し、より締まった圃場を形成できます。
バー本数を減らすと水分の多い圃場でも土詰まりを抑えた作業が可能です。

圃場条件や作業内容に合わせて
最適な仕上がりを実現します。

※バー本数を増やす際はローラバーを追加購入してください。

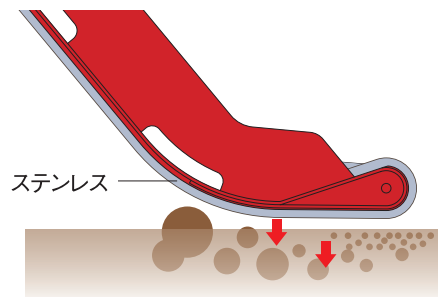


土が付着しにくい ステンレスエプロン採用

土が付着しにくいステンレスを採用することで、整地性能を高め、錆の防止にもつながります。
またボルト留め構造の採用により、簡単に交換メンテナンスいただけます。



ステンレスエプロン
ステンレスが土の付着を防ぎキレイに整地します。

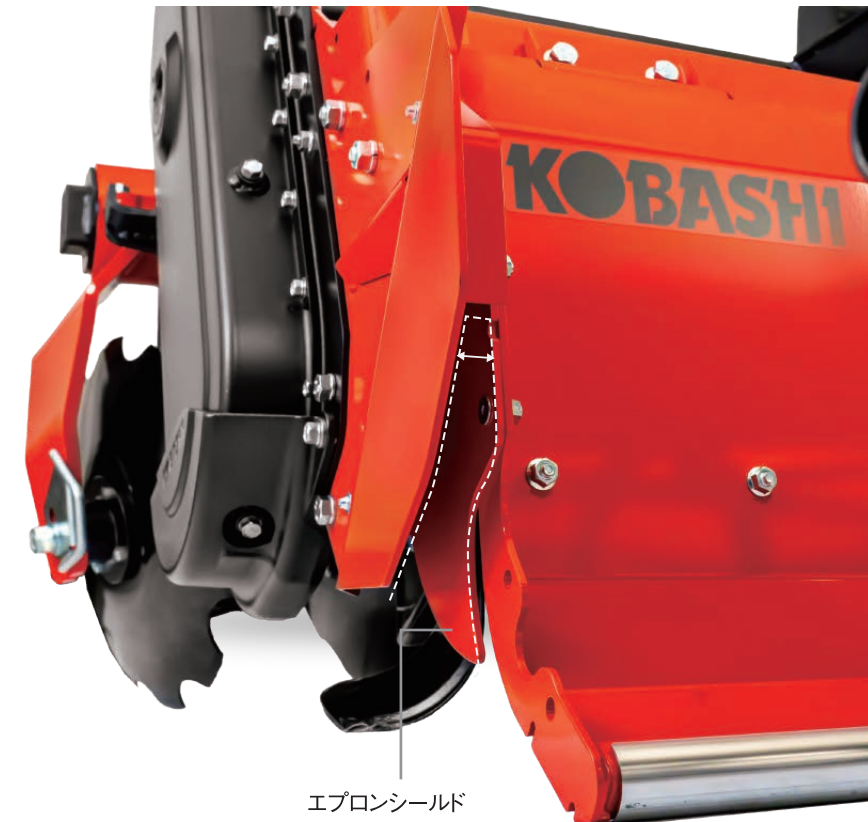
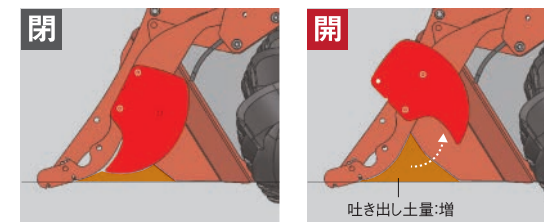


チェーンケースの溝後を埋め戻す ポケット付きサイドシールド

新サイドカバー形状の採用によりチェーンケースの
溝跡を埋め戻す性能が向上しました。



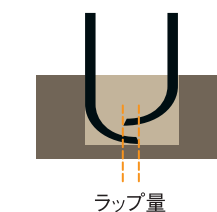
土量調整ができるエプロンシールド
開閉することで吐出し土量を調整ができます。



爪高さと幅を維持し、 優れた耕うん性能を発揮!

①刃縁形状の変更

切り込み抵抗を分散し、衝撃を緩和。
耐摩耗性を向上します。



②爪高さを維持

摩耗後も爪高さを確保し、
耕うん性能の低下を防ぎます。



③すくい面積の幅を拡大

摩耗後も十分なすくい面積を維持し、
優れた碎土性を発揮します。

耐摩耗性に優れた
**SE2412Z
採用**



秋田県

1



宮城県

2



群馬県

3



茨城県

4



熊本県

5



宮崎県

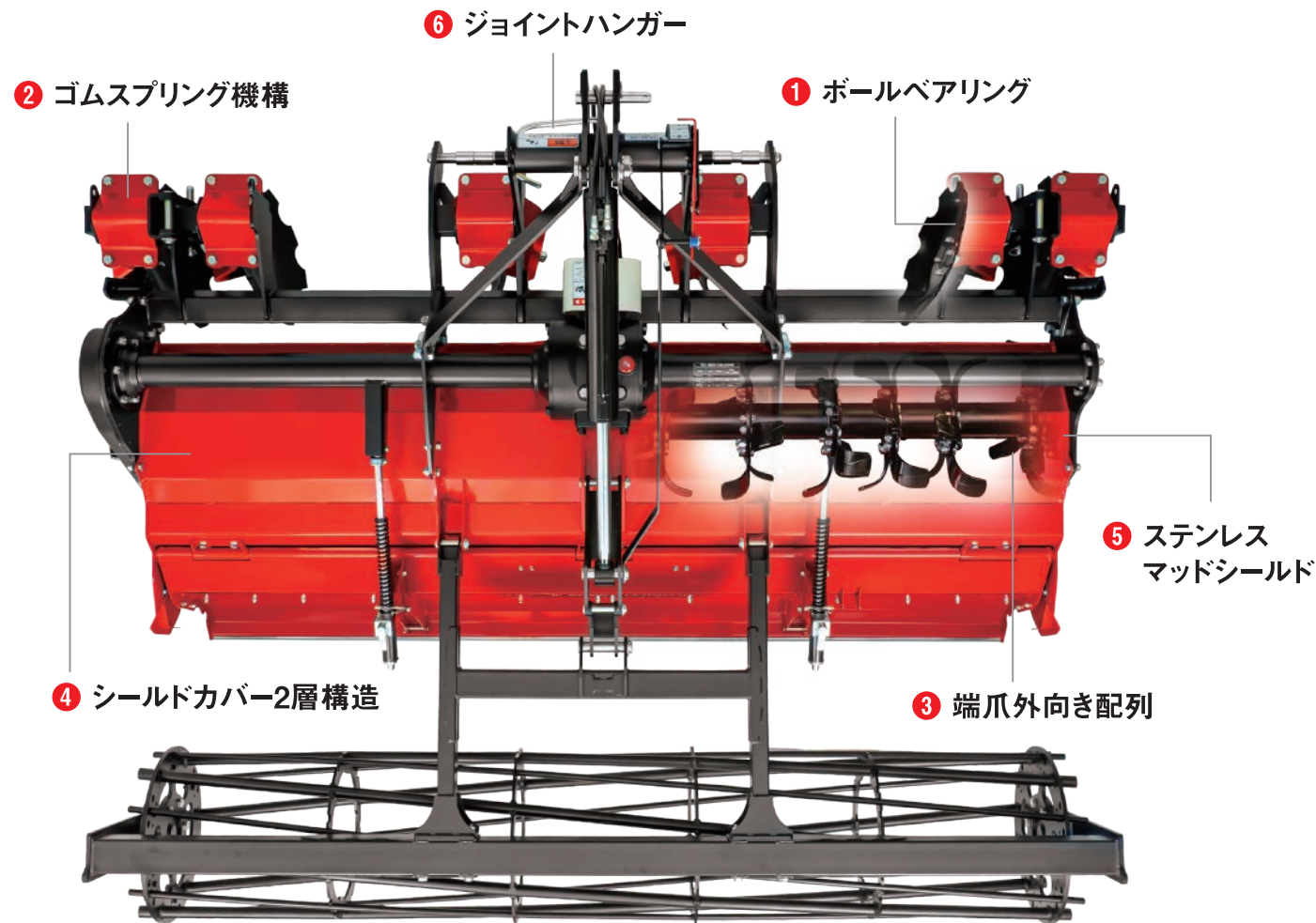
6

地域ごとの作業実績

地域ごとに異なる土壌条件や作業体系にも柔軟に対応。多彩な用途で活躍し、高い作業効率を実現します。

	1	2	3	4	5	6
・作業地域	秋田県	宮城県	群馬県	茨城県	熊本県	宮崎県
・作業内容	大豆播種 床造成	大豆播種 床造成	残渣処理 定植前耕うん	収穫後残渣処理	じゃがいも 収穫後混和	イモ定植前作業
・作業スピード	5.0km/h	4.5km/h	5.0～7.0km/h	4.0～5.0km/h	6.0km/h	5.6km/h

※地域や条件によって異なります。



主要装備



① ボールベアリング

特殊ボールベアリングであるアンギュラボールベアリングと軸付きオイルシールを採用。高い作業負荷のかかるディスク部のメンテナンスフリーかつコンパクト化を実現。



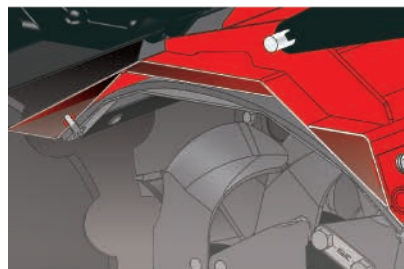
② ゴムスプリング機構

ディスクごとに独立した「ゴムスプリング機構」を搭載し、衝撃時にディスクの破損を抑制します。独立して作動することで作業時の機体安定性を高めタイヤ跡の発生を最小限に抑えます。



③ 端爪外向き配列

端爪を外向きにすることにより両端のディスクとの組み合わせで隣接部分の土移動を最適化し高い均平性を実現。



④ シールドカバー2層構造

内部を袋状にして2層構造にし、剛性がアップ。表側に凹凸が出ないことで、駆動部との支持部に直接衝撃が加わらず、変形などによる機械的損傷を軽減しました。



⑤ ステンレスマッドシールド

土や汚れが付きにくいステンレス製を採用。全面フラット構造で段差のないスムーズ設計により、土付着を抑制しメンテナンスが容易になりました。



⑥ ジョイントハンガー

ジョイントハンガーを装備することで、ジョイントシャフトを安定して保持。作業機の着脱や保管時の取り扱いをスムーズにし、日々の作業効率向上に貢献します。

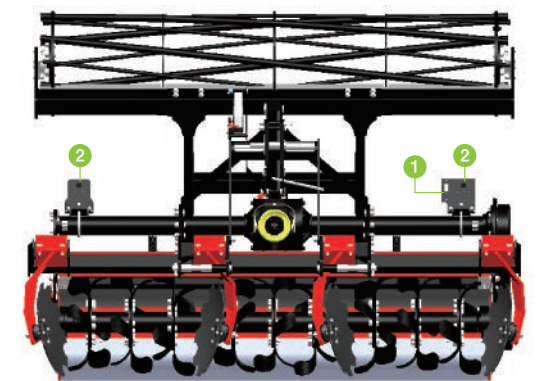
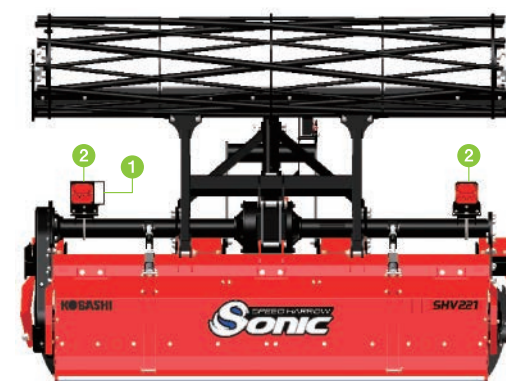
公道走行備品 / オプション部品

※N-SHVキットが標準装備されたN仕様の設定があります。

SHV221用

N-SHV221キット【4071084】

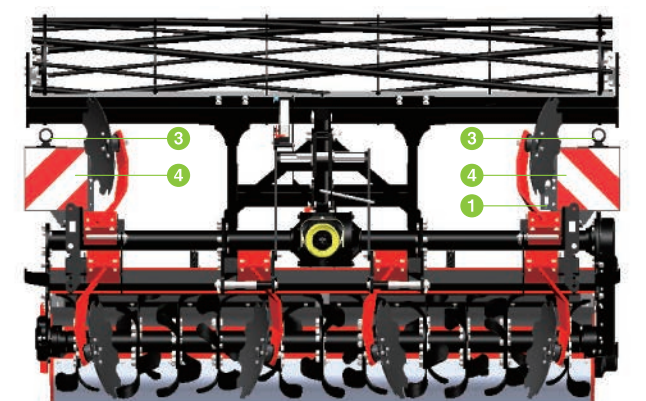
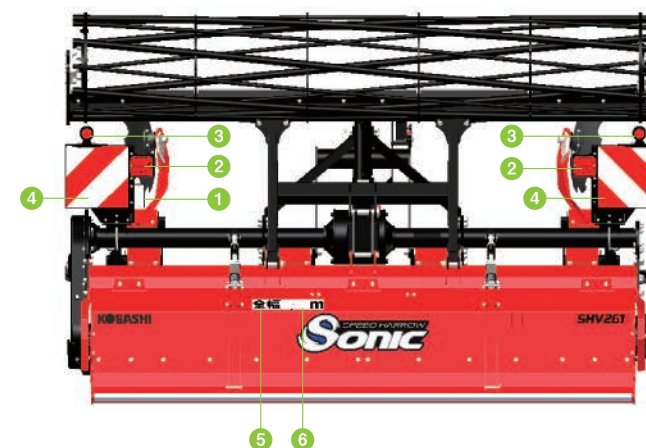
- ① 後退灯
- ② コンビネーションランプ



SHV261用

N-SHV261キット【4071085】

- ① 後退灯
- ② コンビネーションランプ
- ③ 車幅灯
- ④ 最外側ラベル
- ⑤ 全幅表示ラベル
- ⑥ 数値表示ラベル



主要諸元

型 式		機体寸法(mm)			機体 質量 (kg)	適応トラクタ		装着装置 の種類	標準 耕幅 (cm)	作業 速度 (km/h)	標準 耕深 (cm)	入力軸 回転速度 (r.p.m)	耕うん軸 回転速度 (r.p.m)	耕うん爪			ディスク			作業 能率 (分/10a)	変速の 有無と 変速方法	耕深 調節 機構
		全長	全幅	全高		kw(ps)	質量							取付 方法	本数	回転外径 (cm)	種類	枚数	回転外径 (cm)			
SHV221	1L	1440 (2175)	2390	1735 (1355)	905	44.1～77.9 (60～106)	2.6t 以上	JIS 標準3P 2形	197 (217)	2.0 8.0	8～15	540 753	194 270	フランジ タイプ	54	52	花形	4	46	5～19	無	カゴローラ (油圧式)
SHV261			2700 (2805)		1065	55.1～77.9 (75～106)	3.0t 以上		242 (258)						66			6		4～16		

※機体寸法の()内寸法は作業状態の寸法です。 ※標準耕幅の()内寸法はディスク耕うん幅を含んだ数値です。 ※この主要諸元は改良のため予告なく変更する事があります。
※装着ご使用については販売店のご指導のもとに行ってください。 ※は場条件により性能に差が出る場合があります。 ※取り付けのトラクタによりフロントウェイトが必要になる場合があります。
※主要諸元の表記は農業機械公正取引協会の表示規約に基づいています。